



銀行体験

にちじ

日時：8月6日（木）14：45～

ばしよ じょうようぎんこうひたちしてん
場所：常陽銀行日立支店

副支店長の坂本さんが案内をしてくださり、シャッターのしまった行内で行員さんが事務作業を行っている姿を見学しました。窓口の行員さんは、支店に現在ある現金と帳簿の現金を正確に合わせる作業を毎日行っています。その作業が正確に合致したことを確認できたときに、「ゴメイです!」と窓口課全員に聞こえるように報告し、その言葉を聞いてやっとみんなホッとして業務終了の準備ができるんです。と坂本さんが教えてくださいました。

ゴメイは「一算互明」といって元々は1回の計算で数字が合ったという意味を持つ言葉で、大切なお金を正確に管理する為にある多くの決り事の中のひとつを知ることができました。



そのあとは、会議などで使われる場所に案内をしていたので、副支店長の坂本さんが座学の講師をしてくださり、お金の歴史などを勉強しました。そのあとは、行員2年目の行員さんにお札の数え方をおしえてもらいました。団員は、苦戦しながらも一生懸命銀行員さんに教わった方法でお札を数える練習(札勘)をしました。

座学の後は、行内を見学し、特別に金庫の中身を見せてもらいました。扉は分厚く重みがあり、お金や大切な資料を守るための様々な保安対策が行われていることがわかりました。団員が実際に扉に触れて動かしたところ、その重量感に驚いている様子でした。団員は、初めは緊張した様子でしたが、楽しそうに見学や体験をして、最後の感想を書く用紙いっぱい驚いたことやおもしろかったことを書いてくれました。🐱



ご協力していただいた常陽銀行

日立支店の皆様、

貴重な体験をさせていただき、

ありがとうございました。